



会からのお知らせ

○ 10月度定例役員会

日時 10月4日(土) 13:00～16:00
場所 ふるさと歴史館・研修室
役員会の前にニュース封入作業があります。
会員の皆様はどなたでも参加できます。是非ご参加ください。

第13回(平成19年度)総会は11月16日(日)です

別紙総会(案)の通り開催予定です。同封のはがきを必ず投函ください。総会は年に一度の大切な会であり、本年は役員の変更もありますので、皆様のご出席を心よりお願い致します。

なお、来年度幹事として会の運営にご参加頂ける方がおられましたら是非事務局にご連絡ください。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

本号には9月分ニュースの他に総会の案内(案)、出欠はがき、会員名簿、柏崎の新米コシヒカリの購入申込書、いなほ名人会の案内が同封されていますので、ご確認ください。なお、会則は一部変更がありますので総会で承認されたあと送付いたします。

○ 10月度お誕生会(担当幹事 南湖修一 TEL 390-2287)

日時 : 10月4日(土) 17:00～19:00
場所 : 割烹「丸藤」久米川駅南口から徒歩1分 電話042-395-5646
会費 : 3,000円

☆ 10月度お誕生の方々(敬称略 11名)

五十嵐勝雄、上 幸雄、木原晴彦、久保栄治、滝来京子、中川俊郎、奈切秀雄、
森田光夫、町田和夫、渡辺利則、小長井哲哉

☆ ご出席希望の方、また、誕生月該当者で、上記されていない方、担当幹事までご連絡ください。

○ 他稲門会等出席

8月22日(金) 東京三多摩支部事務局会議 立川女性総合センター
三宅会長・小亀事務局長出席

11月24日(月)に立川グランドホテルで行われる三多摩支部総会の概要、アンケートに基づく各稲門会の現状、稲門祭について等の話し合いが行われた。

9月26日(金) 早稲田大学代議員会 大隈講堂
當摩副会長、高鷲幹事出席予定

10月15日(水) 東京三多摩支部第2回事務局会議
三宅会長・小亀事務局長出席予定

10月29日(水) 東京都23区支部・東京三多摩支部合同会長会
早大・大隈会館 三宅会長出席予定

柏崎の新米コシヒカリの購入幹旋について

皆様すでにご存じの通り柏崎市と東村山市とは姉妹都市であることから、昨年発生した新潟県中越沖地震に際し、会員有志のご協力を頂き、ささやかながらお見舞い金を柏崎稲門会に差し上げました。これに対し柏崎稲門会水野会長から丁寧なお礼状を頂き、また5月に行われた旅行会では、寺泊のホテルに柏崎稲門会水野紀一会長他3名の皆様にお出で頂き、友情を深めることが出来ました。このようなご縁からこのたび水野会長のお世話で、柏崎の新米コシヒカリを東村山稲門会の皆様に購入の幹旋をして頂きました。別紙申し込み用紙にご記入の上事務局まで、FAXまたは郵送でお申し込みください。友人・知人等が購入したい場合は（贈答でない場合）請求書送り先に購入者の名前を書いて頂き、欄外に紹介者（東村山稲門会会員に限る）の名前を記入してください。この件についての問い合わせは、事務局小亀までお願いいたします。（394-6951）



8月度「お誕生会」報告

担当幹事：南湖修一 390-2287

8月お誕生該当者13名中、3名にご出席いただき、他役員など14名、計17名の参加を得て、いつものとおり割烹「丸藤」で17時15分に口火を切った。

三宅会長の、猛暑の中でのご参加いただいたことへのねぎらいと花言葉「夕菅」にちなんでのお話に絡めての祝辞、風間副会長の元気で居ること、さらにこうしておいしいお酒を皆で飲める喜びをともに、との一言を添えての乾杯の音頭で、引き続き和やかに歓談に入っていた。小亀事務局長からの差し入れ「越乃寒梅」は売れ行きもよく、和やかさを増す事となった。

17時45分頃、下記の方々にお祝いの言葉に添えて三宅会長から一人ずつに記念品を手渡された。ついで、お誕生該当者から近況報告を交えたお話を頂いた。

2日後に73歳の誕生日を迎えられる福田昇七さんは、時宜を得た原爆のお話と「長寿の心得」について、山下邦康さんは青春時代の英語の教育経験をユーモアたっぷりに、また、南湖修一さんは29日に59歳、去年の禁煙やご家族との仲むつまじさを披露して頂いた。

なお、「特別参加」して頂いた石塚征雄様からはユーモアたっぷりに「髪の話」を交えて、当会への参加へのいきさつ等、お話頂いた。

赤荻幹事による記念写真撮影、そして、歓談と続き、最後はいつものとおり「東村山稲門会の歌」、校歌〈今回は井垣さんリード〉でお開きとなった。（芦田記）

東村山稲門会新入会員募集について（IV）

新入会員増強会 委員長 高鷲 近

過去2回の実施例を参考に、現在、使用素材を検討中で、これを素に増強会の素案を9月中に作成、9月末から10月はじめに「新入会員増強会」主催でポストパーソンや関連者が一同に会して最終的に全体プラン、町毎のプランを決定、10月中旬には実施する運びです。

なお、自薦・他薦を問わず、「新入会員増強会」の支援・補佐要員を募集しています。ぜひとも、ご応募の程お待ちしております。また、入会したい、入会を勧めたい人がございましたらぜひとも連絡を戴きたい、と思います。（高鷲394-2336宛、または三宅会長394-5298、小亀事務局長394-6951までお願いします。）



クライン夫人の思い出

重原眞知子 (S 30 文)

1981年の秋、ドイツ語教授法研究のため夫がミュンヘン大学へ留学することになり、私達はミュンヘン郊外のクライン家に一室を借り、そこで半年あまりを過ごすことになった。

ご主人のクライン氏は、そのあたり一帯の国営森林を管理するお役人で、無口な人だったが、樹木のことになると、延々と話し始め、時には車で森の中を案内してくれて、自然林・人工林、常緑樹・落葉樹など、いろいろ説明してくれた。

クライン夫人は、大柄で太ったご婦人で、いつもにこにこして、ゆったりとしていた。私より10歳年上だった。ある日突然家の

中で道路工事のような物凄い音が聞こえてきた。

今日は「掃除日」だということで、年代物の古い掃除機が唸り声をあげていたのである。

また「洗濯日」というのもあり、その日には地下の洗濯場の横の長い廊下に、上下、左右、表裏など、一切お構いなしに、よじれたままの沢山の洗濯物がぶら下がっていた。

「儉約家で、清潔好きで、几帳面」という私のドイツ人のイメージはすっかり崩れてしまった。ところが、どういう訳か、私達はすぐに親近感を覚え、意気投合して、以後ずっと親しく付き合うことになった。

クライン夫妻は管理のために時々先祖伝来の山に出掛けて行った。突然私達にちょっと山に行って来ますと言って、家を留守にした。すると、読みかけの雑誌、片付け中の台所、脱いだコート、家中のすべてがそのままで時間が止まってしまった。二、三日して帰宅すると、夫妻は何事もなかったかのように、その現状を引き継ぎ、再び時間が動き出すのだった。

6歳になる孫のティーナが時々遊びにきた。金髪の、目のくりくりした可愛い女の子で、よく私のドイツ語を聞いて「そうではなく、こう発音するの」と直してくれた。一番印象に残っているのは、初対面の挨拶で「重原夫人、あなたは離婚しているの?」と、いとも無邪気に聞かれたことである。私はびっくり仰天した。離婚は今では日本でも珍しいことではないが、なにしろ30年前のことである。ティーナの母親のマルガレーテさんは、クライン家の次女で、才色兼備の女性だったが、当時離婚問題が持ち上がっていたのである。

クライン夫人は「今何をするのがベストか」ということが本能的に分かる女性だった。突然思いつき、すぐに実行に移す夫、自分を生かすために離婚したいという娘、マクドナルドハンバーグが大好きな孫娘、クライン夫人には、それぞれ相手の立場に寄り添い、包容する、おおらかさ、豊かさがあった。私はこのような女性と生活を共にすることができた幸運を感謝せずにはいられない。

◇

◇

ボニージャックス デビュー50周年記念コンサート

「早稲田の杜の詩人たち」のご案内

日時： 平成20年10月18日(土) 18時

会場： 日比谷公会堂

出演： ボニージャックス、稲門グリークラブ、エカテリーナ

入場料： S-5, 000円 A-4, 500円

東村山稲門会設立10周年に出演して頂き、会歌の作曲者でもありますので、可能な限り協賛出来ればと存じます。日本の名歌(童謡、叙情歌、流行唄)を聞ける楽しい催しと存じます。

申込みは三宅宛 FAX (042-394-5298)、9月30日迄にお願い致します。

同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

ウォーキングの会

世話人 高橋正夫 TEL 309-3407
土橋雄次 393-5708

第10回ウォーキングの会は、下記要領で設定しました。
初秋の森林浴を楽しみたいと考えます。

目的地：加治丘陵と狭山茶のふるさとを訪ねる

1) 集合日時： 9月27日(土) 9時30分 雨天決行

2) 集合場所：東村山駅・本川越行きホーム中程

3) 行程：東村山駅―所沢乗り換え―仏子駅下車―林間サイクリングコース―桜山展望台―
豊泉寺―茶業公園―龍円寺―仏子駅

約9.5キロ 3時間位

参加費無料。各自、飲み物・弁当をご用意ください。

(高橋記)

第9回ウォーキング記 (7月26日)

梅雨が明けて1週間、うす曇りの中「都内唯一の都電荒川線とトゲヌキ地蔵詣り」の観光を楽しんできました。乗り換えが高田馬場、上野、三ノ輪、庚申塚と多く、不慣れな添乗員(土橋)は高田馬場で1人と離れてしまいました。彼は1人先に行って三ノ輪駅で待っていてくれて合流、抱き合って喜びました。10人揃って乗車、チンチンが鳴って動き出す。まさにチンチン電車。荒川線は12.2Km、30駅あって、53分で三ノ輪～早稲田を結ぶ。チンチンを聞きながら6分間隔に走っているのに乗降客の多さに驚く、まさに沿線の足となっているようだ。花の時期ではないので景色はこれと言うところはなかったが、都内にこんなノンビリしたコースあるとは有



難いことだ。20回ほどチンチンを聞いて庚申塚で下車、巣鴨地蔵通り商店街を歩いてトゲヌキ地蔵に1時前に着く。お参りより先ず腹ごしらえ。美人の寿司の客引きに出会い、すし店へ行き寿司類とビールで乾杯。

トゲヌキ地蔵は4の日の縁日でなかったので混んでいなかった。縁日には30分以上待ちの洗い観音詣りもススイ。小亀さんが、ここまで来たのでチンチン電車で早稲田に行き、高い大隈記念タワーから早稲田全景を見ようとの発案。一同賛成。また10回ほどチンチンを聞いて早稲田で降りる。10分ほど歩いて記念タワーの最上階16階の校友サロンへ。眺めが良く早稲田界限、大学が一望できた。法学部の大きなビル、来年から使う大きな商学部のビル、昔とは様変わりしている。正門から右側の古びた威厳のある三つのビルは残してもらいたい気がした。ゆっくり談笑してスクールバスで高田馬場へ。

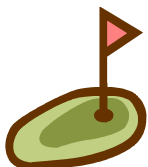
ここで全員無事、解散。今回は歩行3Km位で観光が主でした。

(土橋記)

参加者：芦田、阿部、小亀夫妻、高橋、滝来夫妻、土橋、番場、松永。(敬称略)

ゴルフ同好会

世話人 堀田秀夫 090-8339-7179



◎ 第24回会長杯ゴルフコンペ

残暑お見舞い申し上げます。

第24回会長杯ゴルフコンペは、9月7日(日)西武園ゴルフ場で行われます。直前でも間に合いますので、参加希望の方は堀田の携帯に連絡下さい。

カラオケ同好会

世話人 芦田 均 TEL 393-7525
内藤 慎 393-5071



8月9日(土) 19時過ぎに常連に加え、飛び入りで石塚征雄さんが参加、計6名で、いつもの「カラオケランド ズー」にて開始した。

「お誕生会」でアルコールが入っているせいか、スムーズな運びで、各人4曲ほど熱唱、2時間ほどで、幕を閉じた。参加いただいた方は下記のとおりです。

(なお、最近マンネリ化している感じ。世話人の反省です。)

・ 8月度参加者名〈敬称略 順不同〉

高鷲 近・石塚征雄・井垣和太・南湖修一・内藤 慎・芦田 均

今後の近予定は、

10月度 4日(土) 19時10分頃 於「カラオケランド ズー」

11月度 8日(土) 同上

園芸の会

世話人 當摩 照夫・彰子 TEL 396-3033



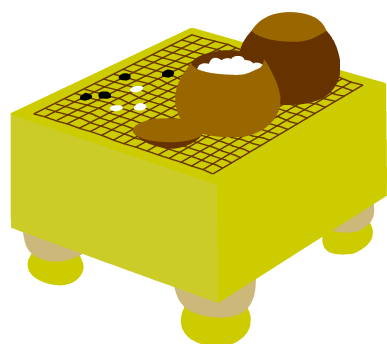
今年は例年にもまして暑い日が続きますが、その暑さにめげずに8月19日に毎年恒例のサギソウの鑑賞会を、いつものメンバー+藤澤夫人、さらに今回は特別ゲストとして三鷹ご在住の同窓の三橋俊治さんご夫妻にもご参加をいただき、総勢で19人と、大盛況でした。三橋さんはご専門は陶芸家でいらっしゃるようですが、野生ランについても造詣が大変に深く、東京山草会ラン、ユリ部会部長をされておられます。

その道の大家をお迎えして皆少し緊張気味でしたが、各自の作品を並べて、苦労話、自慢話?に花が咲きました。今年は異常な暑さが長く続いているため、全体に開花が早く、鑑賞会当日には既に終わってしまった鉢もあった中で、人気投票の結果、今回も當間ご夫妻の作品がトップ当選。三橋さんにもお褒めの言葉をいただき、ご満悦。2位は當摩、3位は長井ご夫妻でした。

皆様、大変ご苦労さまでした。次回は11月に草花の秋苗交換会を行います。日程は後日、決定次第ご連絡いたします。

囲碁同好会

世話人 福田 晃 TEL 394-0593
高鷲 近 394-2336



●「第17回夏季囲碁大会」が、8月16日(土)に市民センター第六会議室で行われました。今回は、A, B, Cの3グループ総当たり戦で実施されました。各グループの優勝者は、(A)野村三段、(B)佐久間三段、(C)一色6級。

(A)グループは、3名の同率決選となりましたが、大会規定(慣例)により、最年長者の野村さんを優勝者といたしました。

〈参加者/敬称略〉 A…福田・田代・高鷲・野村

B…佐久間・丸本・細渕・江藤 C…中村・中川・一色・田島

なお、当日は、三宅会長が激励のためお見えになりました。ありがとうございました。

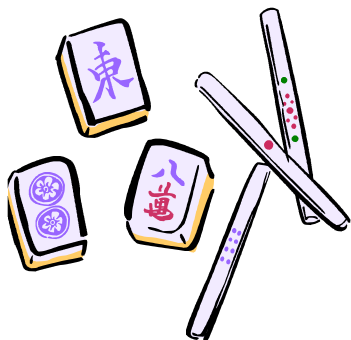
○次回(10月)の例会は、会場の都合により、10月11(土)〈第2週〉、市民センター第六会議室を予定しております。

麻雀同好会

世話人 小野 智 TEL 391-9523
松永 常尚 332-5621

先にご案内の如く第44回大会を下記要領にて開催します。灯火親しむの侯、読書の合間に、親しい稲門仲間の雀戦で頭脳の活性化を計るのも秋の過ごし方と思います。

記

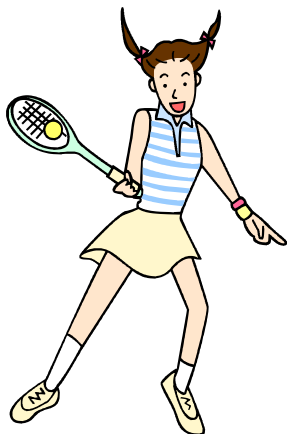


日時： 9月28日（日）
集合： 12時10分（時間厳守）
開始： 12時30分
場所： マーじゃんM TEL 397-5228
本町4-12 アメニティパレス B1F
会費： 7,000円
締め切り： 9月20日（土）

雀卓、人数の都合上、お早めにご連絡下さい。（松永記）

テニス同好会

世話人 當間 昭治 TEL 391-6023



8月の例会は17日（日）久米川コートで実施予定でしたが、朝からの雨でコートが使用できず中止。次回は晴天を期待したいものです。

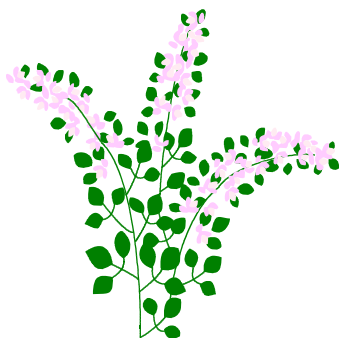
9月・10月とベストシーズンになることもあってか、土、日の予約が取れません。9月は平日を予約しましたが、10月については9月の様子で考えたいと思います。

記

日時 9月9日（火） 午前9時～午前11時
場所 久米川コート3

俳句同好会（稲酔会）

世話人 井垣 和太 TEL 04-2924-2934



第40回「稲酔会」句会が、8月23日（土）午後1時から恩多ふれあいセンターで行われました。

今年は夏台風の襲来もなく、立秋後も厳しい暑さが続きましたが、句会当日は一変して肌寒ささえ感じさせる小雨の一日となり、いよいよ秋が来たなと感じさせるものがありました。

参加者は、火吐四、稲雀、回生、和夫、哲哉、糸行、愼、北窓、の8名。投句参加は、恵峰、瑞雄、竜湖。兼題の「残暑」を含む近詠55句を三時間半にわたって、互選、合評（みんなで鑑賞、批評）をしました。

今回の高点句は次の二句が入りました。

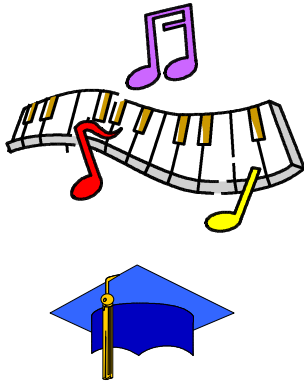
踊唄ここまで聞え帰路の月
散歩道どこ曲がりても残暑かな

哲哉
和夫

次回、第41回は10月25日（土）午後1時から、恩多ふれあいセンター多目的室で開催いたします。兼題は「柿」（柿の実、渋柿、甘柿、木守柿）です。（稲雀記）

音楽同好会

世話人 高橋文子 TEL 393-2676



6月28日(日)と8月24日(日)に恩多ふれあいセンターにて例会を行いました。発足時から常連の方々に加え、木谷さんご夫妻や三宅会長が参加して下さいました。日本の抒情歌を中心に、ポピュラーな国内外の曲も歌っております。次回は9月14日(日)14時から恩多ふれあいセンターで。

マイブームは中国語

崎山 裕子(S52 教育)

現在、私のマイブーム(熱中している事)は、中国語です。昨年9月に4日間の北京出張があり、その間街中で耳にした抑揚のある音楽のような言葉に魅せられたのがきっかけです。日本に帰ってから、テレビ中国語会話でも始めようと思っていたところに、偶然10月から3ヶ月間、職員のための中国語会話初級研修の公募がありました。

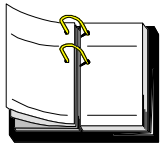
ご紹介が遅れました。私は昭和52年に早稲田大学教育学部を卒業し、そのまま大学職員となり、今年で職員歴31年になります。今は法学部・大学院法学研究科事務所に勤めています。

さて、話を戻します。現在、早稲田大学は教育方針の一つに「世界で活躍する国際人の育成」を掲げており、特に英会話はチュートリアルイングリッシュという教師1人に対して学生4人以下で、レベルに合わせた英会話授業を実施しています。インターネットを使って予習・復習をし、週2回対面授業をして、学生は英会話力を着実に伸ばしています。

私が申し込んだ職員の中国語会話研修は、結局8人の応募がありました。20代が5人、30代が1人、40代が1人、そして50代(私)が1人というクラス構成です。先生は東京外国語大の中国人大学院生。週1回18時から19時半まで教室で授業がありますが、各自事前にインターネット教材のビデオ会話で予習して小テストもやってくることになっているので、授業は前置きもなくビシビシと当てられ、90分間息をつく暇もなく中国語を喋らせられます。もちろん、分かってと分かるまいと中国語のみです。終わると各自また自宅でインターネットの復習教材とテストを行い、教師からの中国語でのコメントを読みます。私へのコメントの最後には必ず「加油! (頑張れ)」とありました。

中国語初挑戦で、毎回悪戦苦闘、しどろもどろの私に対して、クラスメイトたちは結構すらすらと授業についていきます。年齢の差で記憶力も違うし、脳細胞の活きも違うから仕方がないと思っていましたが(それも原因ですが)、聞いてみて驚いたことに若い人たちのほとんど全員が学生時代に第二外国語で中国語を履修していたとのこと。30年以上前の私の学生時代は、第二外国語の花形はフランス語で、続いてドイツ語。中国語をとっている友人はいませんでした。中国語履修が増えてきているのかなと思い、今年の法学部1年生の外国語クラス数を調べてみました。法学部では2ヶ国の外国語を履修することになっていて、もちろん英語が群を抜いていますが、次はドイツ語12クラス、そして中国語10クラス、フランス語8クラス、スペイン語2クラス、ロシア語等1クラスの順。あらためて驚きました。ついでに大学院法学研究科の正規学生在籍数を調べてみると、日本202人・中国41人・韓国10人・台湾2人他となっています。ここでも中国人留学生の多さが目を引きまします。日本人でもよくわからない法律の勉強をよくやれるなあと感じつつ、近年の中国との交流進展に目を見張ります。もともと早稲田大学では昔から廖承志氏等著名な中国人が学び、留学生に聞くと中国で一番有名な日本の大学は早稲田大学だそうです。

今年4月～6月に再び初級Ⅱの講座を受講して、全然上達しないながらも中国語にますます惹かれています。8月の北京オリンピック放送で一つの単語でも聞き取れるように、これからテレビ中国語会話で小池栄子さんとゆっくり続けていきたいなと思っています。そして、父親が日本人学校長だったため満州で育ち、吉林の女学校に通ったという私の母を一度中国に連れて行きたいと思っています。マイブームはまだ続きそうです。

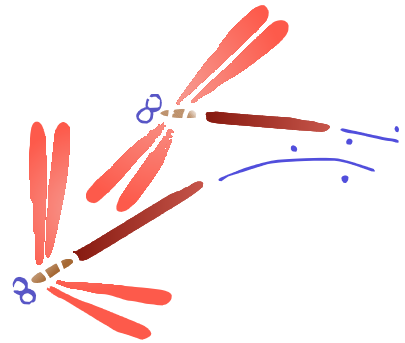


今月の行事（9月）

- 6日（土） 9月度役員会
 雑学講座
 お誕生会
 カラオケ同好会
 7日（日） ゴルフ同好会
 9日（火） テニス同好会
 14日（日） 音楽同好会
 27日（土） ウォーキングの会
 28日（日） 麻雀同好会

10月の予定

- 4日（土） 10月度役員会
 お誕生会
 カラオケ同好会
 11日（土） 囲碁同好会
 25日（土） 俳句同好会



編集局だより

編集局：中村

○異常気象なのでしょうか。今年の夏は雨や雷が多かったですね。雷は都心では平年の3倍だとか。西武新宿線も落雷のため遅れたことがありました。限られた範囲で集中的に降る「ゲリラ豪雨」。これからはますますこのような集中豪雨が増えていくのでしょうか。夏と言えば夕立。雨が上がった後に涼しくなり、時には虹がでたり、夕焼けがきれいだったり、夕立には風情さえ感じられますが、ゲリラ豪雨にはその趣もありません。ともあれ、晴雨兼用傘は私にとって夏の必需品です。

○次号の原稿締め切りは9月20日（土）です。よろしくお願いいたします。

fax: 042-391-0581 email: mym-naka@u01.gate01.com

俳壇

散歩道どこ曲がりても残暑かな 風間 和夫
 秋暑し外湯めぐりの下駄の音 菊田 一平
 角まるくなつてしまひし花氷 幸田 瑞雄
 氷柱の溶けてあらはに百合の芯
 茹だる街時を得たりと百日紅 小永井 哲哉
 樹下の犬穴掘り伏せる猛暑かな
 夏風邪や遠くきこゆる踊歌 高部 糸行
 喪の家の門灯の蛾の動かさる
 仰向けに空を見て死す秋の蟬 内藤 慎
 玉音をはるかに今日も残暑かな
 風鈴やすつきり覚めて大欠伸 丸本 北窓
 俄か雨浴衣はしよりて美容院
 禅堂の壁つきやぶる蟬の声 八木 竜湖
 読み初めのページ閉じたる残暑かな
 子らの顔なほ黒々と秋暑かな 芦田 火吐四
 畑仕事終へたり夜の冷奴
 翹休め己の世界に入るとんぼ 井垣 稻雀
 樹から樹へ蟬移り鳴く秋暑し
 張り終えし巢の真中に睡る蜘蛛 大西 回生
 スニーカー素足で履いて老い盛る
 緋鯉跳ね川底の石見えにけり 大野 恵峰
 水滴に曇るグラスの水中花
 門火焚く母の仕草に我も似て
 南瓜にもさまざまな貌道の駅